

特別インタビュー (第5弾)

ゴッドプロデューサーKAZUKIフェイスブックグループ「みんなでコラボプロジェクト」始動

みんなでコラボプロジェクトメインキャラクター「マーズベイビー」プロジェクトソング「PEACE OF THE WORLD」

みんなでコラボプロジェクト本部&代表者登場

ゴッドプロデューサーKAZUKIは、日本やハリウッドのゴーストライターとして長年、映画やアニメ、音楽などのコンテンツを提供したヒットメーカー。世界のエンターテインメント業界の救世主であることから『ゴッド』と呼ばれている。

『みんなでコラボPROJECT』スタート

本誌 ゴッドが次に大きく仕掛けたという『みんなでコラボPROJECT』の中心について詳しくお話を伺いたいのですが：

KAZUKI Facebook上でのグループを作成し、Fac

ebookで友達の方々を次々に招待して行き、賛同者を増やして行く地道な方法でスタートしました。会社のスタッフや会社の仲間10名ぐらいでスタートしたFacebookグループも、段々いいね！ボタンやコメント、賛同者が増えてきました。

趣旨を明確にする為、

4つのテーマを決めました。一つ目は『Mars Baby』を象徴にした世界平和、二つ目がゴッドが理事長を務めるGOD KAZUKI

KI代表(右)とSIZUKU副代表

ZUKI財団の世界飢餓救済、三つ目が震災復興、最後の四つ目が詩月が理事長を務める詩月財団で動物救済や動物愛護を行う。4つのテーマをみんなでコラボPROJECTの趣旨にしたところ、日々の投稿も増え、わずか1か月でFacebookグループの合計は奇跡的に3200人を超えました。みんなでコラボPROJECTに投稿してくれる方は毎日たくさんいますが、中でも癒しの画像や、世界の綺麗な風景や、神秘的な画像や、まるで生きているかのような金魚画など、素敵な画像がサイトを癒してくれます。

本誌 次にゴッドが考えた事は何ですか

KAZUKI みんなでコラボPROJECT内で各都道府県の代表を決める事でした。そこで私の友人の作家で起業コンサルタントの天野雅博さんに東京の総括代表になって頂き、宮城県の総括代表にはB.ZやZARDが所属するビー

イングの元アーティストでBLIZARDのヴォーカリスト下村成二郎さんが引き受けてくれました。そこでみんなでコラボPROJECTの各代表には投稿や応援してくれる一般の方も含めて、各都道府県別で代表を選ぶ事にしました。これをスタートさせたら、代表にならなりたい方や代表者を推薦する方がたくさん増えました。こうしてFacebook上で確立されたグループサイトになりました。

本誌 現在までの代表の方はどんな方ですか。ご紹介頂きますか。KAZUKI いいですよ、紹介しましょう。48頁、一段目左から新宿代表 竹内りおさん、彼女は当社ゴッドワールドコネクション所属のモデル・タレント。大阪府総括代表 二階堂勝さん、埼玉県代表 布施政夫さん、宮城県総括代表 下村成二郎さん、二段目左から東京総括代表の天野雅博さん、ヨーロッパ代表 Vera Monika Bettencourtさん、彼女は世界で有名なファッションチャネル『FASHION TV』のモデルさんです。神奈川県平塚代表 西岡恵理さん、岐阜県代表 渡辺伸晃さん、彼は整体師です。三段目左から豊島区代表 俳優の竹村勇紀さん、品川区代表 眞崎潤さん、名古屋市代

表 杉本典子さん、彼女は『Mars Baby』のアパレルデザイナーです。ポリビア代表 Valeria Mejiaさん。四段目左から中野区代表 永井輝美さん、六本木代表 武田烈さん、兵庫県代表は新しいネットビジネスを構築する足達京介さん、愛知県岡崎市代表 伊澤嘉浩さん、五段目左からオランダ代表 歌手の成宮薫さん（ミッシェル）、彼女は日本テレビの「のどまん・ザ・ワールド」に出演されました。世田谷区代表 岩元薫さんは、芸能プロダクションに所属するタレントです。東京都小金井市代表 漫画家の千之ナイフさん、彼は詩月が出版したネコちゃん占いの単行本の中の詩月をイメージしてイラストを書いた漫画家さんです。四国高松市代表 歌が大好きな大川美香さん、五段目左から仙台市代



みんなでコラボプロジェクトKAZU

香梨さん、六段目左から静岡県東部代表 勝間田彩華さん、神奈川県川崎市代表 寺澤文枝さん、静岡県西部代表 竜友創業の浅井竜太郎さん、台東区代表 元『Pop Teen』のカルスマモデル長田真依さん、大阪市北区代表 小林亮太さん、山形県代表 歌手の歌い人有希さん、鹿児島県代表 原田善友さん、大阪府堺市代表 Kaori Aiさん。以上の方々が決定しました。今後も続々とこの趣旨に賛同する方々が、このみんなでコラボPROJECTの代表に選ばれて行きます。

社会貢献型エンターテインメントビジネス集団

本誌 詩月さんは、この『みんなでコラボPROJECT』についてどのような考えていますか。

詩月 今回のプロジェクトは賛同

表 青葉区消防団の高橋孝敏さん、神奈川県鎌倉市代表 倉市代表 野島茂郎さん、南大阪代表 野口悠里さん、静岡県総括代表森友友

者や代表を増やす事も大事ですが、このプロジェクトには別名が有るんです。と言うのは史上最強の社会貢献型エンターテインメントビジネス集団『みんなでコラボPROJECT』。つまり人間は寄付だけでは続けて行く事は大変です。ですから、このプロジェクトはエンターテインメントにより社会貢献しながらビジネスを成立させ、売り上げをシェアしながら寄付して行くと言う全く新しいやり方で、例えばメインキャラクター『Mars Baby』を使って地元の町興しをしたり、御当地の食べ物で『Mars Baby』のお菓子やグッズを作ったりしながら、売り上げの一部を寄付して行くやり方で、地元も活性化して行く。またゴッドと私がレギュラーを持つエンターネットテレビ『GOD



みんなでコラボプロジェクトメインキャラクターMARSBABY

TV』では里親募集や殺処分されている犬猫の現状、ブリーダーの実態、生体を販売しているペットショップの実情などを知らせて行きたいと考えています。

本誌 みんなでコラボPROJECTの本部メンバーをご紹介します。

KAZUKI 一段目左から代表ゴッドプロデューサーKAZUKIで、GOD KAZUKI財団の理事長です。副代表 詩月で、詩月財団理事長です。エンターテインメントプロデューサーは浅沼一郎で、彼は数多くの音楽プロデュー

特別インタビュー (第5弾)

プロジェクト本部メンバー



詩月 私は詩月財団を看板にして動物愛護・動物救済をやって行きます。皆さんご存知でしょうか？国は毎年50億円もの予算を使用し、犬猫を年間20万頭以上も殺処分しているんです。そのお金は国民の税金から出ているんです。生体を販売しているベッ

デュース&アレンジは夏目哲郎、事業コーディネーターは橋本直樹、本部広報 佐藤妙子、三段目、営業推進担当は小木明希保です。写真はありませんが、このプロジェクトが発行するコラボカードシステム担当 小林雅之とゴッドフアンドプロデューサー 鈴川純二が本部メンバーです。

トショップでは、人気種類の子犬や子猫しか売れません。そのためブリーダーは人気犬種、猫種ばかりをたくさん繁殖させ、生まれたばかりの子犬、子猫をペットショップはブリーダーから買うのです。ペットショップでは大きくなってしまった子犬や子猫は売れ残り、その子達が保健所に持ち込まれ、3日間余りで炭酸ガスにより窒息死させられるのです。もちろん殺処分される子達はそれだけではありませんが、私はブリーダーを免許制にし、繁殖規制をし、ペットショップ

プでの生体の展示販売を無くしたいです。犬や猫は物じゃなく生きている命だという事を飼い主さんやその他みんなに認識して欲しい。これが私のメッセージです。

KAZUKI みんなでコラボPROJECTの仲間がいれば法律だって変えられる。ゴッドパワーで奇跡を生む、真の世界平和を目指して、私ゴッドプロデューサー KAZUKIと詩月とみんなでコラボPROJECTメンバーは奇跡を生むメンバーとして必ず平成に名を残すでしょう。

みんなでコラボプロジェクト各地代表 メンバー

